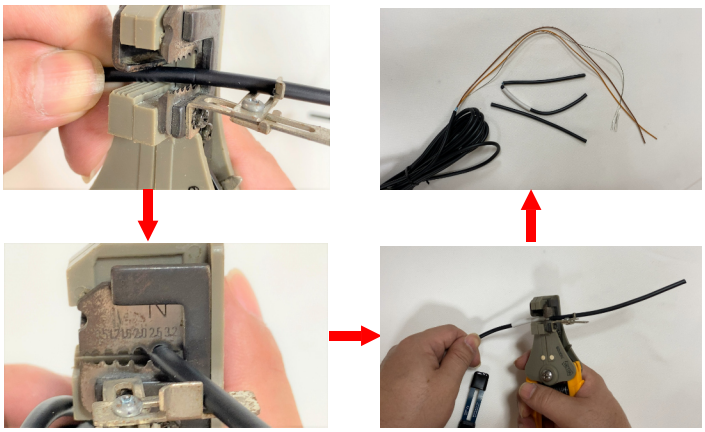
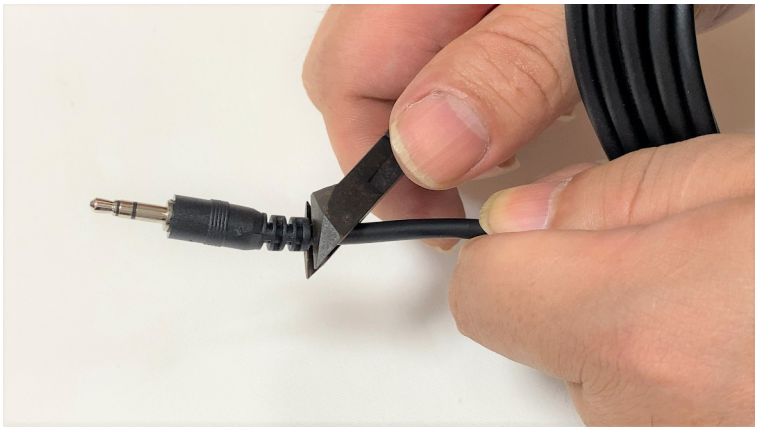
Environmental Measurement Japan

EC-5: ステレオピンプラグからバラ先仕様へのカスタマイズ

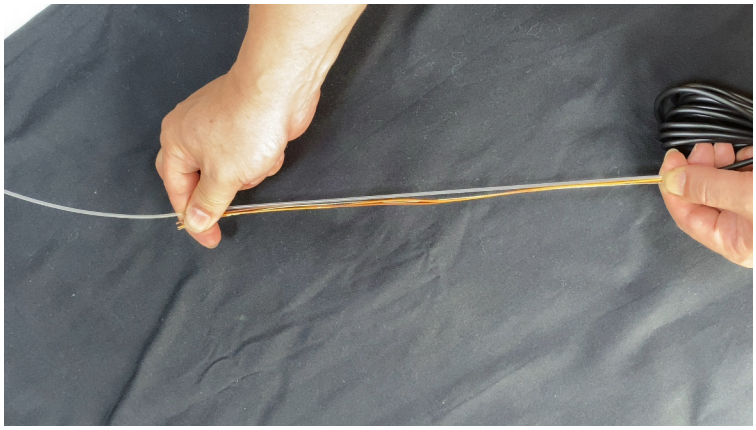
1.
ステレオピンプラグのままではお持ちのロガーで使用できないこともあります。バラ線仕様にカスタマイズしていきます。



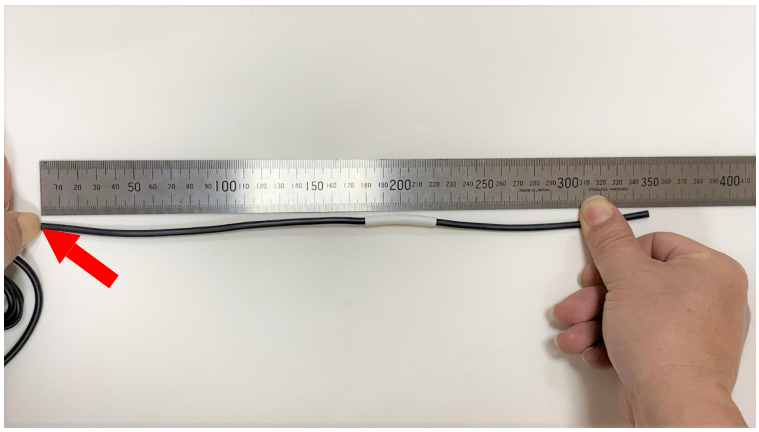
4.
ワイヤーストリッパーの3.2mmの位置で先程爪で印を付けた場所を剥がします。EC-5はシースが固いため三か所に分けてシースを剥がすのがお勧めです。



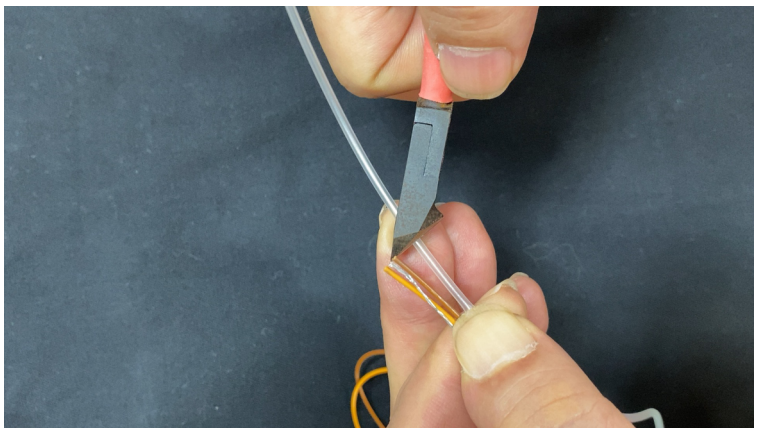
2.
まずはステレプラグをニッパーを使用してカットします。



5.
次にベアワイヤーに熱収縮チューブ（MITHT-1.0）を被せる準備をします。EC-5のワイヤーと持ち熱収縮チューブを適切な長さにカットします。

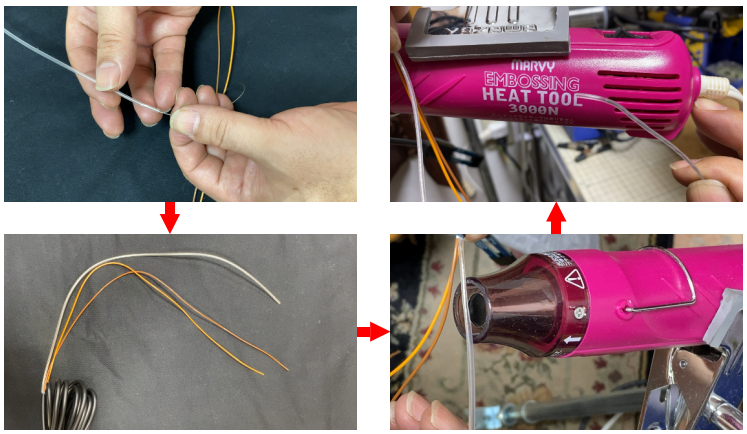


3.
目標長さのところで、ケーブルシースに爪で目印を付けます。

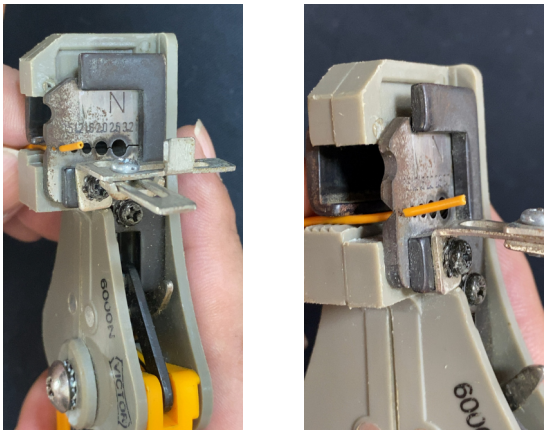


6.
カットする時はワイヤー先端に合わせてカットして下さい。

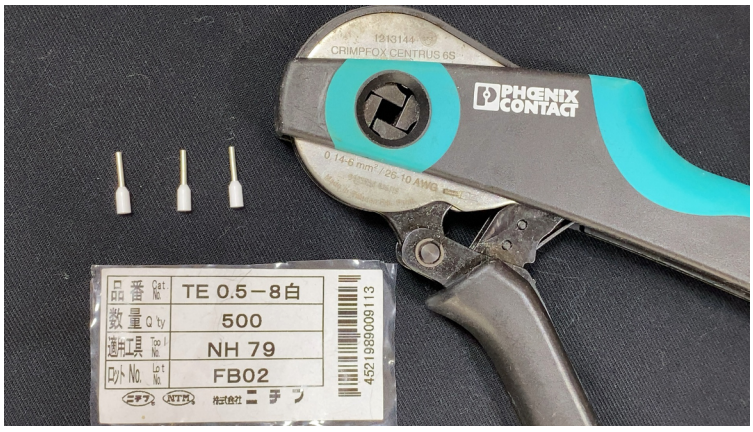
Environmental Measurment Japan
日本環境計測株式会社
〒811-0215
福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号
TEL:092-608-6412
FAX:092-985-7844



7.
カットした熱収縮チューブにベアワイヤーを差し込みます。
熱収縮チューブが確実にベアワイヤーを覆っているのを確認します。
次にヒートドライヤーで収縮チューブを熱して下さい。
＊ヒートドライヤーは家電量販店なので購入できるもので構いません。プロ用の物より熱量が低いため使い易いです。

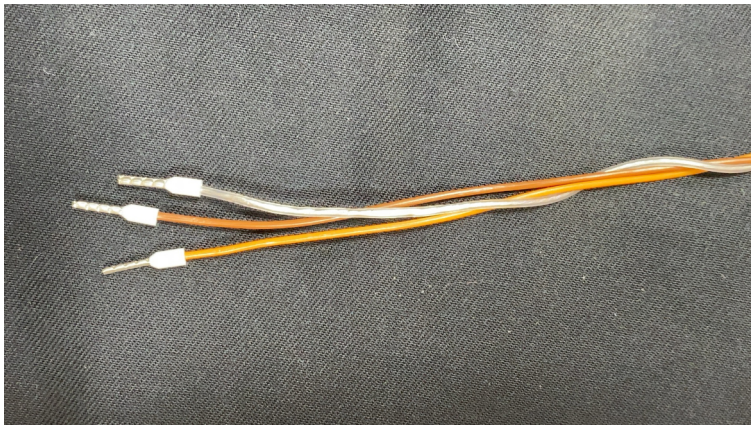


8.
次にワイヤーのシースを剥がします。1.2mmの位置でカットします。長さは約7mm。全てのワイヤーでこの作業を行ってください。



9.
次に棒端子を取り付けます。棒端子を付ける理由は銅線の腐食を防ぐとともに銅線が切れて基盤への落下を防げます。
銅線が切れて基盤に落ち腐食すると基盤の故障に繋がることがありますので棒端子の取り付けは重要です。

10.
棒端子は棒端子圧着工具を使い取り付けます。



11.
棒端子を全て取り付けて完成です。

Environmental Measurment Japan
日本環境計測株式会社
〒811-0215
福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号
TEL:092-608-6412
FAX:092-985-7844